

各 位

(社)日本環境測定分析協会 技能試験実行委員会

ISO/IEC ガイド 43-1 に基づく技能試験の実施について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、(社)日本環境測定分析協会では、環境測定分野における ISO/IEC ガイド 43-1 に基づく技能試験を平成 11 年(2000 年)より実施しておりますが、今回は下記のとおり実施しますのでご案内申し上げます。

記

1. 試験番号 日環52-10WL(日環-52)
2. 試験名 水中の富栄養化成分分析
3. 分析項目 全窒素、全りん
4. 分析方法 JIS K 0102、上水試験方法
5. スケジュール
 - ・ 申込受付 平成22年4月26日(月)から5月28日(金)まで
 - ・ 試料配付 平成22年6月28日(月)から6月29日(火)まで
 - ・ 結果報告期限 平成22年8月6日(金)まで
ただし、代理入力は平成22年8月4日(水)まで
6. 参加費

区 分	試料代(1組)
一 般	34,000円
(社)日本環境測定分析協会法人会員	19,000円

参加費の払い込みは、「払込取扱票」を試料と一緒に送付しますので、「払込取扱票」を使用し、郵便振込としてください。試料到着後、極力早めをお願いいたします。報告は1試験所1報告に限ります。

7. 実施要領、申込方法

「技能試験実施要領」はインターネット(社)日本環境測定分析協会のホームページ(<http://www.jemca.or.jp/>)の中の「技能試験」をご覧ください。
インターネットを利用できない試験所には「技能試験実施要領」を郵送します。下記までFAXにてご連絡ください。

8. 連絡先

(社)日本環境測定分析協会 技能試験係
〒134-0084 東京都江戸川区東葛西2-3-4 JEMCAビル
TEL: 03-3878-2811 FAX: 03-3878-2639
ホームページ: <http://www.jemca.or.jp/>

技能試験実施要領

1. 試験登録番号 日環 52-10WL(日環-52)
2. 試験名 水中の富栄養化成分分析
3. 分析項目及び濃度範囲

項目	濃度範囲	試料量
全窒素	0.1 ~ 2.0 mg/L	試料①、試料②
全りん	0.01 ~ 0.20 mg/L	ポリ瓶 各約 500 mL

分析に当たっては、上記濃度を参考に実施してください。

報告桁数は、全窒素 小数点以下2桁、全りん 小数点以下3桁とする。

必ず試料①、試料②を報告してください。

4. 試料調製方法 試薬の所定量に純水を添加して、目標濃度に調製したものである。
5. 配付試料 試料①、試料②の2種（試料瓶のラベルにより識別）
6. 試料の保管 試験は試料到着後速やかに分析を実施すること。
7. 分析方法

全窒素	JIS K 0102 45.1、45.2、45.3 又は 45.4
	上水試験方法
全りん	JIS K 0102 46.3
	上水試験方法

* 他の分析方法での報告は、原則として欠測値として取り扱います。
8. 数値の取扱い JIS Z 8401 に従い表示してください。
9. 統計処理法 中央値、四分位法を使用し、zスコアで評価します。

10. その他

- (1) 測定回数、試料採取量、前処理方法等で本実施要領に記載していない事項は各試験所の判断で実施してください。
- (2) 「事前にご連絡したID、PW」（会員窓口様宛）を使って、インターネットから「申込、報告」ができます。「ID、PWを取得されていない試験所」の方は、(社)日本環境測定分析協会のホームページ (<http://www.jemca.or.jp/>) 中の「技能試験」ボタンから取得して下さい。

11. 報告期限 平成22年8月6日（金）まで
ただし、代理入力 は平成22年8月4日（水）まで

報告はできる限り、インターネットでお願いします。インターネットで入力された結果がそのまま集計されますので、入力ミスが無いよう注意してください。

申込期限、報告期限までは、入力値の修正が可能です。期限後は入力できません。インターネットが使用できない場合はFAX又は郵送でお送りください。(社)日本環境測定分析協会が代行入力します。期限後到着したものは無効といたします。

12. 備考

平成22年度から実施予定の技能試験について、技能試験報告書の内容を一部追加改定することを検討中です。追加改定の具体的な内容は、日環-52 技能試験報告書の送付前に、日環協ホームページに掲載予定です。

- 主な項目 (1)複合評価図及び信頼域楕円入りユーデンプロットを重ね書きする。
(2)ヒストグラムについて試料別及び試験所間、試験所内を追加する。

識別コード番号一覧表

方法識別コード（１） 測定方法コード

識別コード	測定方法
M03	吸光光度法
M22	分光分析法
M99	その他 ※ 備考欄に簡潔に記入してください

方法識別コード（２） 前処理方法コード

識別コード	前処理方法
P00	前処理なし
P04	蒸留法
P05	酸分解
P99	その他 ※ 備考欄に簡潔に記入してください

インターネットに入力ができない試験所は FAX で「代理入力依頼」を送信してください。

(社) 日本環境測定分析協会 技能試験事務局 宛 (FAX : 03-3878-2639)

技能試験参加申込書「代理入力依頼」

試験登録番号	日環 52-10WL(日環-52)
試験名	「水中の富栄養化成分分析」
事業所認識番号	(事務局記入欄)

試験所情報

技能試験 ID		P
		※ID を紛失された場合は事務局までお問い合わせください。 ※ID 未取得の試験所には、新規に ID を発行し、後日通知します。
社名		
社名カナ		
試験所名		
技能試験 実施責任者	氏名	
	所属	
連絡先	TEL	
	FAX	
	E-mail	
住所	郵便番号	〒
	都道府県	
	住所	
試料送り先	※試料の送り先が住所と異なる場合は記入してください。	
	郵便番号	〒
	都道府県	
	住所	
	宛名	

申込内容

試料申込数	(組)
-------	-----

報告期限：平成 22 年 8 月 4 日（水）※インターネットは 8 月 6 日（金）

■申込をインターネットから行った試験所は、報告もインターネットでお願いします。

日環協ホームページ「技能試験」から入力してください。

■インターネットが使用できない場合

以下の書式に記入し、FAX で送信してください。（社）日本環境測定分析協会が代理入力致します。

（社）日本環境測定分析協会 技能試験事務局 宛（FAX：03-3878-2639）

技能試験結果報告書「代理入力依頼」

試験登録番号	日環 52-10WL(日環-52)
試験名	「水中の富栄養化成分分析」
事業所認識番号	(事務局記入欄)

技能試験 ID	P ※「ID」を紛失された場合は、事務局までお問い合わせください。	
社名		
社名カナ		
試験所名		
技能試験 実施責任者	氏名	
	所属	
連絡先	TEL	
	FAX	
	E-mail	
住所	郵便番号	〒
	都道府県	
	住所	

結果報告 ※「番号」には識別コード番号一覧表による識別コード番号を記載してください。

項目	前処理方法		測定方法		単位：mg/L	
	番号	備考	番号	備考	試料①	試料②
全窒素						
全りん						